

# 探求学習（歴史） 明治政府と佐賀

～なぜ、江藤新平は処刑されなければならなかったのか。～

年 組 番:氏名( )

1) 江藤新平に関するできごとについて、「江藤新平の歩んだ道」をみて( )に適する語句を書きなさい。

年	歳	江藤新平関連のできごと	日本のおもなできごと
1834(天保5)年	1	・現在の(①)市八戸で生まれる	(1833)天保のききん (1837)大塩平八郎の乱
1849(嘉永2)年	16	・藩校(②)に入校	
1856(安政3)年	23	・『(③)』を執筆(世界情勢を踏まえた先進的な開国策)	(1853)ペリーの来航
1862(文久2)年	29	・佐賀を脱藩し、(④)へ。その後、佐賀へ帰藩。永蟄居に	(1862)生麦事件 (1868)戊辰戦争、五箇条の御誓文
1868(明治元年)	35	・(⑤) 奠都建白 国政の基本方針三権分立策定	(1871)廃藩置県、日清修好条規
1870(明治3)年	37	・憲法・民法制定検討会議開催、司法省を設置	岩倉使節団の派遣
1871(明治4)年	38	・(⑥)大輔に就任 左院副議長に就任	(1872)学制の公布 鉄道開通(新橋-横浜)
1872(明治5)年	39	・司法卿就任 「司法職務定制」制定	(1873)徴兵令の公布 地租改正の公布
1873(明治6)年	40	・司法卿辞表提出 参議に就任 参議を辞任	征韓論をめぐる政変
1874(明治7)年	41	・佐賀に帰郷、(⑦) 勃発 佐賀にて刑死	(1874)民撰議院設立建白書

2) 「本当にすごいんです、江藤新平」をみて、江藤が提言したことを3つ以上書きなさい。

(「提言」とは、政治の不十分さなどについて、新たな政治のやり方や改善策を具体的に提示し、その実施を求めること)

3) 江藤が提言した東京奠都について、ともに提言した①佐賀出身の人物と、②奠都の意味を説明しなさい。

①	②
---	---

4) 江藤が行った国民皆教育制度の導入について、①江藤の考えた方針と②制度化した人物を書きなさい。

①
②

5) 「佐賀戦争とは」を読んで以下の問いについて書きなさい。

①佐賀戦争について、これまで位置付けられていたことを書きなさい。

②江藤が佐賀に帰った目的を書きなさい。

③「佐賀戦争とは」を読んで、佐賀戦争に参加した当時の江藤の気持ちを書きなさい。

○今日の授業で、あなたが学んだこと・知ったことなどを書きなさい。

○今回の学習で学んだことをもとに、あなたが「世の中のために」、①将来できること、または、やってみたいと思うことなどを書き、② ①を実現するために、今やっておくことを分かりやすく書きなさい。

①
②

# 探求学習(歴史) 明治政府と佐賀

～なぜ、江藤新平は処刑されなければならなかったのか。～

年 組 番:氏名( )

1) 江藤新平に関するできごとについて、「江藤新平の歩んだ道」をみて( )に適する語句を書きなさい。

年	歳	江藤新平関連のできごと	日本のおもなできごと
1834(天保5)年	1	・現在の(① <b>佐賀</b> )市八戸で生まれる	(1833)天保のききん (1837)大塩平八郎の乱
1849(嘉永2)年	16	・藩校(② <b>弘道館</b> )に入校	
1856(安政3)年	23	・『(③ <b>函海策</b> )』を執筆(世界情勢を踏まえた先進的な開国策)	(1853)ペリーの来航
1862(文久2)年	29	・佐賀を脱藩し、(④ <b>京都</b> )へ。その後、佐賀へ帰藩。永蟄居に	(1862)生麦事件 (1868)戊辰戦争、五箇条の御誓文
1868(明治元年)	35	・(⑤ <b>東京</b> )奠都建白 国政の基本方針三権分立策定	(1871)廃藩置県、日清修好条規
1870(明治3)年	37	・憲法・民法制定検討会議開催、司法省を設置	岩倉使節団の派遣
1871(明治4)年	38	・(⑥ <b>文部</b> )大輔に就任 左院副議長に就任	(1872)学制の公布 鉄道開通(新橋-横浜)
1872(明治5)年	39	・司法卿就任 「司法職務定制」制定	(1873)徴兵令の公布 地租改正の公布
1873(明治6)年	40	・司法卿辞表提出 参議に就任 参議を辞任	征韓論をめぐる政変
1874(明治7)年	41	・佐賀に帰郷、(⑦ <b>佐賀戦争</b> )勃発 佐賀にて刑死	(1874)民撰議院設立建白書

2) 「本当にすごいんです、江藤新平」をみて、江藤が提言したことを3つ以上書きなさい。

(「提言」とは、政治の不十分さなどについて、新たな政治のやり方や改善策を具体的に提示し、その実施を求めること)

**中央集権と地方自治 東京奠都 三権分立**

3) 江藤が提言した東京奠都について、ともに提言した①佐賀出身の人物と、②奠都の意味を説明しなさい。

① **大木喬任**                      ② **江戸を「東京」として新たな都をおくこと**

4) 江藤が行った国民皆教育制度の導入について、①江藤の考えた方針と②制度化した人物を書きなさい。

① **国家が全国民の教育に積極的に責任を負う方針**

② **大木喬任 (文部行政を引き継いだ大木喬任の下で制度化される。)**

5) 「佐賀戦争とは」を読んで以下の問いについて書きなさい。

①佐賀戦争について、これまで位置付けられていたことを書きなさい。

**明治7(1874)年2月に「江藤が佐賀で起こした士族の反乱」**

②江藤が佐賀に帰った目的を書きなさい。

**政府への不満を募らせて、不穏な空気が高まっていた佐賀の士族を説得し、騒動を収めることが目的**

③「佐賀戦争とは」を読んで、佐賀戦争に参加した当時の江藤の気持ちを書きなさい。

**江藤は「国会開設」による体制変更を目指していた真っ最中であり、武力蜂起による解決を想定して動いてなかった。  
また、政府から一方的に戦争を仕掛けられた佐賀士族には、自らの戦い以外に選択の余地はなかった。**

○今日の授業で、あなたが学んだこと・知ったことなどを書きなさい。


○今回の学習で学んだことをもとに、あなたが「世の中のために」、①将来できること、または、やってみたいと思うことなどを書き、② ①を実現するために、今やっておくことを分かりやすく書きなさい。

①	
②	